

計算書類に対する注記

平成27年3月31日
特定非営利活動法人
産業クラスター研究会

1. 重要な会計方針

(1) 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金・前払金・前払費用・敷金・預り金及び未払い法人税を含めることにしている。

なお、前期末及び当期末残高は下記2項に記載する通りである。

(2) 消費税及び地方消費税の会計処理

税込み方式を採用している。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次の通りである。

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	891,064	1,408,560
前払費用	66,308	66,308
未収金	840,000	-
敷金	144,360	144,360
合計	1,941,732	1,619,228
未払金	640,550	-
未払法人税等	120,000	120,000
預り金	28,832	39,223
合計	789,382	159,223
次期繰越収支差額	1,152,350	1,460,005